

Y・A BOOKS



～ 今年度入った本の中から 2 ～

No.29 (2016.3)

◆レイチェル・カーソンはこう考えた (ちくまプリマー新書)

別の道の行き着く先

多田満/著 筑摩書房 2015.9 テコ519-タ 1111107814

「春がきたが、沈黙の春だった」…。50年以上も前に農業や化学物質による環境問題を世に提起し世界を変えた不朽の名著『沈黙の春』。自然や生命の神秘さや不思議さに目をみはる感性の大切さを説く『センス・オブ・ワンダー』や、生命の多様性を描く『海の三部作』とともに、カーソンの思想を見つめ直し、「未来の春」を考えます。



◆だれもが知ってる小さな国 Colobockle Story

今でもすぐ側にいるのです、きっと…

有川浩/著 村上勉/画 講談社 2015.10 テコ913.6-ア 1111134268

長く読み継がれてきた佐藤さとの「コロボックル物語」シリーズを、何と有川浩が書き継ぎました！花を追って全国を旅する「はち屋(養蜂家)」の息子・ヒコが、北海道で同じはち屋の娘・ヒメやコロボックルのハリーと出会い…。果たしてヒコはコロボックルの秘密を守れるのでしょうか？楽しい種明かしに、ほっこり優しい気持ちになれます。

◆地名の楽しみ (ちくまプリマー新書)

キラキラ地名?!

今尾恵介/著 筑摩書房 2016.1 テコ291.01-イマ 1111165522

皆さんは地元の地名の由来を知っていますか？合併や開発でイメージ優先の地名になってしまったり、「この地名は危ない土地」といった無責任な情報が流れたり…。「過去への道標」とも言われる地名は「子孫たちに引き継いでいくもの」。そんな「無形文化財にして日用品」な地名をめぐる複雑で奥深く豊かな世界に触れられる本です。



◆吹部ノート 全日本吹奏楽コンクールへと綴られた想い ひたむきな高校生の成長を追いかける

吹奏楽の甲子園へ!

オザワ部長/著 菊池直恵/画 KKベストセラーズ 2015.12 テコ764.6-オサ 1111148227

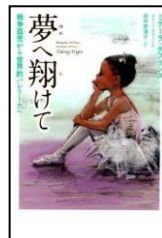
「体育会系文化部」と言われるほど練習に燃える学校も多い吹奏楽部。その強豪6校の部員たちが書いていた反省ノートや仲間への手紙、寄せ書き等の言葉を手がかりに、名古屋で開催される全日本吹奏楽コンクールに挑む彼らの青春を生き生きと描いたドキュメンタリーです。愛知県からも安城学園高校が取り上げられています！

◆14歳の水平線

「神様の島」で見つけたもの

椰月美智子/著 双葉社 2015.7 テコ913.6-ヤス 1111079021

思春期な加奈太とそんな息子に戸惑う父・征人が、故郷の南の島へやってきた。けんかしたり、海に飛び込んだり、夜の冒険に出たり、初恋に落ちたり…。島に伝わる風習を背景に、キャンプに参加した14歳の加奈太と仲間たちの成長物語と、30年前の14歳だった時に父を亡くした征人と幼馴染たちの物語が交錯する一夏の物語。



◆夢へ翔けて 戦争孤児から世界的バレリーナへ

「希望」を分かち合う

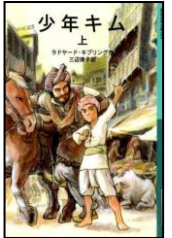
ミケーラ・デプリンス、エレーン・デプリンス/共著 田中奈津子/訳 ポプラ社 2015.6 テコJ769-テフ 1111055790

西アフリカのシエラレオネの内戦で孤児となったミケーラは、幸運にも4歳でアメリカ人の養父母に引き取られ、憧れだったバレエを習い始めるが…。母国での悲惨な体験、アメリカでの黒人差別を乗り越え、努力の末、ついにバレリーナになるという夢をかなえた少女の自伝。ドキュメンタリー映画『ファースト・ポジション』(2011年)にも出演。

◆少年キム 上・下 (岩波少年文庫)

「世界の小さい友」の大活躍

ラドヤード・キプリング/著 三辺律子/訳 岩波書店 2015.11 テコ J933-キツ 1111145904・111114591
19 世紀の英領インド。現地語を自在に操るイギリス人の孤児キムは、チベットから来たラマと知り合って聖なる川を探る旅に同行する一方、スパイの才能を見出されてイギリス対ロシアの「グレート・ゲーム」にも身を投じることに…。当時のインドの雑多で多様な風俗の生き生きとした描写や、ラマとの師弟愛が印象的な大河冒険小説です。



◆双頭の蜥蜴[サラマンダー]

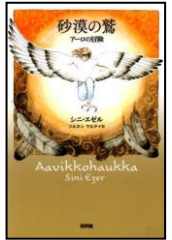
誰もが胸に飼う心の闇の生き物

乾石智子/著 講談社 2015.8 テコ 913.6-イヌ 1111097119
母親との確執を抱える孤独な少女シエラは、ある日不思議な老婆からトルコ石を授かったことから異世界ヴェレスへと飛ばされ、その世界を「蛇紋石を磨く者」から救う「石の司」だと言われるのだが…。仲間を得て成長し、心の闇と対峙したシエラは、現実世界でも問題に立ち向かえる勇気を得る。様々な石の描写が美しい物語です。

◆砂漠の鷲 アーロの冒険

どのような決断にも意義がある

シニ・エゼル/著 ツルネン・マルティ (弦念丸星)/訳 新評論 2015.8 テコ 993.61-エセ 111109760
北国の漁村で暮らす 14 歳のアーロは、ある日白く輝く「砂漠の鷲」と出会う。漂流してたどりついた灯台島から、鷲の体を借りて憧れだった南国へと旅立つのだが、アーロは無事約束の日までに戻ってこられるのか？ 恋人を待ち続ける孤独な灯台守のロマンスに、南国の少女との出会い。勇気と友情と誠実さを描くスリル満点の冒険物語。



◆走れ、走って逃げろ (岩波少年文庫)

勇気と希望の物語

ウーリー・オルレブ/作 母袋夏生/訳 岩波書店 2015.6 テコ J929-オル 1111063765
ナチスドイツ占領下のポーランドで、家族と生き別れてゲッターから脱出した 8 歳の少年。ユダヤ人であることを隠して農村で働き、森を放浪する過酷なサバイバルと、そんな中でも出会う人間の優しさ。少年は片腕と過去の記憶を失いながらも終戦までの 4 年間を生き延びて…。実話を基にした映画『ふたつの名前を持つ少年』の原作。

<未来のことを考える>

2015 年は「戦後 70 年」として過去と未来を考える年でした。そして公職選挙法が改正されて、2016 年 6 月より 18 歳からの選挙権が実現することになりました。皆さんの一票によって、未来の日本はどのような社会になっているのでしょうか？ その未来の社会の中で、皆さんはどのような進路を経て、何の仕事をして暮らしているのでしょうか？
そんな「選択」が鍵となる選挙と仕事についての本を、今年度ティーンズコーナーに入った本の中からご紹介します。

★選挙

- ・『選挙ってなんだろう!? 18 歳からの政治学入門』
(高村正彦、島田晴香/著 PHP 研究所 2015.12 テコ 310.4-コウ 1111145145)
- ・『18 歳からの選挙 Q & A 政治に新しい風を 18 歳選挙権』
(全国民主主義教育研究会/編 同時代社 2015.9 テコ 375.31-シュ 1111109873)



★仕事

- ・『中学生・高校生の仕事ガイド 2016-2017 年版』(進路情報研究会/編 桐書房 2015.12 テコ 366.29-チュ 1111164795)
- ・『フリーランスで生きるということ』(ちくまプリマー新書) (川井龍介/著 筑摩書房 2015.8 テコ 366.29-カワ 1111092990)
- ・『ふるさとを元気にする仕事』(ちくまプリマー新書) (山崎亮/著 筑摩書房 2015.11 テコ 318.8-ヤマ 1111137896)
- ・『ジャーナリストという仕事』(岩波ジュニア新書) (斎藤貴男/著 岩波書店 2016.1 テコ J070-サイ 1111173391)
- ・『生き物と向き合う仕事』(ちくまプリマー新書) (田向健一/著 筑摩書房 2016.2 テコ 649-タム 1111180064)
- ・『本屋になりたい この島の本を売る』(ちくまプリマー新書) (宇田智子/著 筑摩書房 2015.6 テコ 024.8-ウタ 1111054668)
- ・『いのちはどう生まれ、育つのか 医療、福祉、文化と子ども』(岩波ジュニア新書)
(道信良子/編著 岩波書店 2015.3 テコ J493-ミチ 1111013674)
- ・「医療・福祉の仕事見る知るシリーズ」(WILL こども知育研究所/編著 保育社) (2015.3~2016.1)
『介護福祉士の日』(テコ J369-カイ)・『救急救命士の日』(テコ J498-キュ)・『助産師の日』(テコ J498-ショ)
『管理栄養士の日』(テコ J498-カン)・『薬剤師の日』(テコ J499-ヤク)・『理学療法士の日』(テコ J498-リカ)・
『保健師の日』(テコ J498-ホケ)・『保育士の日』(テコ J376-ホイ)